

山並み連携ゼロカーボンシティ協議会 「木こり体験」を実施しました！

令和7年11月30日(日)、大字西平地内において「木こり体験事業」を実施しました。当日は町内外から21名が参加し、森林整備の重要性や林業が果たす役割について、実際の伐採作業を通じて理解を深めました。参加者は、ノコギリを使用した伐倒作業を体験し、木を伐る際の手順やのこぎりの使い方を学びました。そして、伐倒の迫力を体感しつつ、作業をやり遂げた際の達成感を実感している様子が見られました。その後は、伐採した木片を活用したクラフト体験を実施し、木の形や木目の特徴を生かしたコースターやバードコール等の作品づくりを行いました。今回は木を使って使うことによる、森林資源の循環の理解が深まる機会となりました。参加者からは、「貴重な体験となった」「森林資源の大切さを改めて感じた」といった声が寄せられました。町としても、引き続き、緑化活動や環境教育の推進に取り組んでまいります。



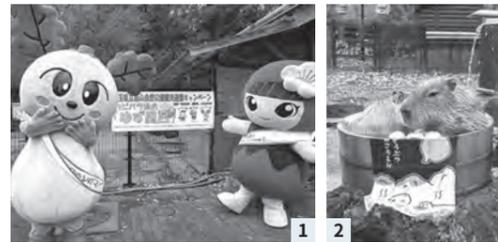
山並み連携ゼロカーボンシティ協議会とは、ときがわ町、毛呂山町、越生町、東秩父村の3町1村から構成され、2050年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指し、活動しています。

1木こり体験の様子。 2クラフト体験の様子。

写真説明

観光キャンペーンのラビたん登場

令和7年12月21日(日)に東松山市のこども動物自然公園においてときがわ町、越生町、毛呂山町の三町で構成された埼玉県黒山自然公園観光連盟の観光キャンペーンが実施されました。当日は毛呂山町産の桂木ゆずを贅沢に使ったお風呂に動物園のカピバラが入り、各町のマスコットキャラクターが会場を盛り上げました。



1会場を盛り上げたのラビたん(左)とうめりん(右)。 2こども動物自然公園のカピバラ。

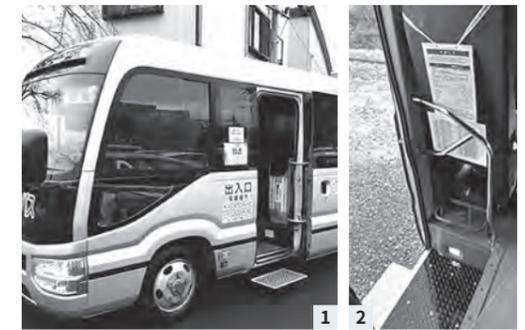
写真説明

グラフときがわ

写真でときがわの「今」をお伝えする“グラフときがわ”。珍しい情報や写真は☎65-0401 広報担当までお寄せください。

町営バスに補助ステップと手すりを設置しました！

令和7年10月1日(水)から、町営バス(慈光寺入口発 明覚駅・小川町駅経由 日赤病院前行き)が運行開始されました。運行開始後に寄せられました利用者からの意見を基に、補助ステップ及び手すりを設置し、「乗り降りがしやすくなった」との声をいただいております。改善された町営バスをぜひご利用ください。



110月1日(水)から運行された町営バス。 2設置された補助ステップ、手すり。

写真説明

女性消防団員も活躍！戸別に火災予防の啓発活動

火災が発生しやすい時季である1月25日(日)。火災予防の啓発のため、ときがわ消防団、ときがわ分署が連携し、大字大野地区の住宅等を戸別訪問し、火災発生防止などの注意喚起を実施しました。今年は降雨が少なく、非常に乾燥しているため、全国的にも火災が多い状況となっていること、火の取扱いに十分注意していただくことをお伝えし、火災予防について改めてお願いしました。地域住民や消防団、消防署などが一体となって、山火事などの火災予防に努めることの重要性を再認識することができました。



大野地区の住宅を個別訪問する、ときがわ消防団女性消防団員の皆さん。

写真説明